

2023-2024 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録

開催日時 令和 6 年 2 月 1 5 日 (木) 会 場 神事協地下会議室

出席者 担当副会長 ○山口英生 担当理事 ○福田
 (参集:○) 委員長 ○渡邊 副委員長 ○黒岩・小幡
 (Web :W) 委 員 ○杉浦・○新村・徳家・○中井・川上・○菅股 アドバイザー ○長谷川

1. あいさつ 山口担当副会長・福田担当理事より
- ・湯河原町が保育園をプロポーザルで実施予定との情報あり。

2. 各種報告

- (1) 前回 11/21 (火) 第 4 回委員会 議事録の確認
- (2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧

番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/15 (木) 現在)
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 112
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	650
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	1, 092
④	三井杉田台自治会館	970
⑤	東急白根自治会館	1, 052
⑥	中里町友会館	1, 070
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	970
⑧	新沢睦町町内会館	1, 129
⑨	大豆戸町内会館	368
⑩	浜田自治会館	702
⑪	「住・緑・家」案内パンフレット (冊子)	676

※ 2/3-4 藤沢支部しごと展で②~⑪ 各 30 部使用

- (3) 横須賀市 東浦賀和光自治会館 コンペ経過報告 (担当:事務局 磯部)

→ 進捗なし

- (4) 横浜市青葉区 千草台自治会館 コンペ経過報告 (担当:杉浦委員)

- ・10月より一時中断との報告があった。
理由としては、工事金額が合わないため、資金集めを1~2年間するためとのこと。
- ・「住・緑・家」コンペの手数料請求については、どのようにしていくのか、課題。

- (5) 「住・緑・家」自治会館・町内会館建設工事費についての経過報告 (担当:杉浦委員)

《見積書徴収前案件》

- ①茅ヶ崎市本宿自治会館 有限会社上原建築設計事務所 上原様 → 後ほど、願います。
- ②新沢睦会・町内会館 有限会社伊藤寛アトリエ 伊藤様 }
 ③大豆戸町内会館 " } 連絡を取ることにした。
 ④北八朔自治会館 " }

- (6) 「住・緑・家」販促チラシ等 作成依頼についての経過報告 (担当:杉浦委員)

《作成前案件》

- ①北八朔自治会館 有限会社伊藤寛アトリエ 伊藤様
②森崎リアンシティ自治会館 合同会社 team Ae0 一級建築士事務所 徳家様

・再度連絡を取り、改めて協力をお願いすることとした。

- (7) 第140回建築士事務所協会全国会長会議における単位会組織強化支援事業の実施に向けた推奨モデル事業の紹介依頼対応についての報告

日 時：令和5年(2023年)12月14日(木)15:00~16:00
場 所：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル(東京都中央区銀座6-14-10)
参加者：「住・緑・家」運営特別委員会 渡邊、ブロック支部委員会 横山 様

・神奈川県から「住・緑・家」作品集作成事業と「しごと展」事業についてを報告したことが報告された。

- (8) 「神奈川の木材の現場を見て適正な建築を实践する！
～『株式会社 横浜連合木材』現地見学会・研修会～」

日時：3月25日(月)15:00~17:00(14:50現地集合)
場所：株式会社 横浜連合木材(高座郡寒川町一之宮6-1-2)
主催：木造特別委員会と「住・緑・家」運営特別委員会 共催

・現在、24名の申込状況を報告。30名まで受け入れ可と説明。

- (9) 来年度予算について

・提出した内容に修正等はないことを報告。

3. 議題

- (1) 令和6年度 2024「住・緑・家」コンペ 行政営業訪問先等検討

- ・新委員の方の名刺を作成することとした。
- ・行政所有の所は、訪問しないこととした。(大磯町・二宮町・愛川町・湯河原町・中井町・清川村)

①実施方法

- ・実施は、4~5月中に行う。
- ・1行政あたり、各パンフレットを5部持参する。(次回、お渡し予定)
- ・実施後、訪問日、窓口担当者名、結果等をご報告いただく。

②行政訪問先(案)について(各自、再確認をお願いした。)

(渡邊委員長 担当行政)

- ・横浜市地域活動推進課
- ・横浜市旭区役所地域振興課
- ・横浜市戸塚区役所地域振興課
- ・横浜市栄区役所地域振興課
- ・横浜市泉区役所地域振興課
- ・横浜市瀬谷区役所地域振興課

(黒岩副委員長 担当行政)

- ・横浜市鶴見区役所地域振興課
- ・横浜市神奈川区役所地域振興課
- ・横浜市保土ヶ谷区役所地域振興課
- ・横浜市港北区役所地域振興課
- ・横浜市緑区役所地域振興課
- ・横浜市青葉区役所地域振興課
- ・横浜市都筑区役所地域振興課

(中井委員 担当行政)

- ・横浜市南区役所地域振興課
- ・横浜市港南区役所地域振興課
- ・横浜市磯子区役所地域振興課
- ・横浜市金沢区役所地域振興課
- ・横浜市西区役所地域振興課
- ・横浜市中区役所地域振興課

(川上委員 担当行政)

- ・川崎市役所市民活動推進課

(菅股委員 担当行政)

- ・横須賀市役所地域コミュニティー支援課
- ・三浦市役所市民協働課
- ・逗子市役所市民協働課
- ・葉山町役場政策課

(杉浦委員 担当行政)

- ・鎌倉市役所地域つながり課
- ・藤沢市役所市民自治推進課
- ・茅ヶ崎市役所市民自治推進課
- ・茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会
- ・寒川町役場町民協働課
- ・秦野市役所市民活動支援課
- ・伊勢原市役所市民協働課

(小幡副委員長 担当行政)

- ・大和市役所生活あんしん課
- ・大和市自治会連絡協議会
- ・綾瀬市役所市民活動推進課
- ・厚木市役所市民協働推進課
- ・海老名市役所地域づくり課
- ・海老名市自治会連絡協議会
- ・座間市役所市民協働課

(新村委員 担当行政)

- ・相模原市役所市民協働推進課
- ・相模原市南区役所地域振興課

- ・相模原市中央区役所地域振興課
- ・相模原市緑区役所地域振興課

(徳家委員 担当行政)

- ・小田原市役所地域政策課
- ・南足柄市役所生涯学習課
- ・真鶴町役場政策推進課

(長谷川アドバイザー 担当行政)

- ・平塚市役所協働推進
- ・大井町役場協働推進課
- ・松田町役場総務課
- ・山北町役場地域防災課
- ・開成町役場企画政策課
- ・箱根町役場企画課

(2) 新規事業・保育園コンペについて (担当：黒岩副委員長・渡邊委員長)

①横浜市私立保育連盟 (横浜市神奈川区亀住町 1-4) 打合せ議事録

- ・黒岩副委員長より、2月13日に渡邊委員長と共に実施した打合せ内容を報告。

出席：横浜市私立保育連盟 事務局長 柿原 建男 様 (第二白百合乳児保育園 園長)

- 保育園の建設は一般的に、市町村の補助金制度を併用することが多く、施工に関しては民間入札・市内業者限定等の規制があるものの、設計に関しては保育園の任意で決められる。
→ 補助金は必須。
- 上記の事情から、設計に関しては古くからの付き合いがある設計事務所に依頼するのが通例で、特に(株)学研HDや(株)日本保育サービスの様な大手は、指定の設計事務所がいる。
しかし、古くから付き合いのある設計事務所が万全ということはなく、「設計委託費が高い」といった不満の声もゼロではない。
- 少子高齢化で保育園の需要は今後減って行くことから、新築に二の足を踏む事業者は多い。
また横浜市の場合、こども青少年局が改築を認可するのは年に2～3件程度。圧倒的に需要が多いのは改修工事である。
→ 老朽化施設の建替え (年1か所程度)
- 「住・緑・家」の町内・自治会館のパンフレットにある3つのメリットの中で最も魅力的に思えるのは、コンペ費用10万円(税抜)だろう。初期費用を安く抑えられてプランの選択肢の幅が広いのなら、興味を持たれる可能性が高い。
また柿原事務局長は、横浜市社会福祉協議会福祉部会の副部長も兼任しており、むしろ保育園よりも、高齢・障がい者施設の施設管理者の方が「住・緑・家」に興味を持たれそうな気がする。
いずれにしても一度、横浜市私立保育連盟と横浜市社会福祉協議会の会合で「住・緑・家」を紹介してもよい。

- ・上原様情報
(株)学研HDの仕事はしていないが、(株)日本保育サービスは経験あり。
また、少子化のため、物件数は少ないと思うので、ターゲットとしてはいかがか。

「住・緑・家」運営特別委員会として、以下の通り回答。

- 改修工事の設計であっても、内容によってはコンペ可能です。

→ 現地調査の方法など、課題はある。

○保育園でなくても、児童福祉施設であればコンペ対応可能です。

是非、横浜市社会福祉協議会へ「住・緑・家」をご紹介頂き、可能であれば「住・緑・家」を活用したいか否かのアンケートを実施させて頂けると有難いです。

→ 営業活動にもなるため、実施したい。

②パステル I T 新聞 建築関連記事抜粋

- ・無償で発行している。メーカー等が広告費を出し、記事を掲載することで成立。
今回は、中部土木(株)の弾性型遮熱性舗装「ドリームコーク」と永大産業(株)のイラスト付き室内ドア「セーフケアプラス」が掲載されていた。

③上原様（元神事協会会長）による保育園設計勉強会

- ・「住・緑・家」であるため、木造・木質化に関係するものを抜粋して、取り組み状況を説明頂いた。

伊勢原有料老人ホーム（民間 15年前のもの 50床とデイサービス 木造 2×4）

生田緑地ビジターセンター（公共 混構造 LVL材 無垢床材 県産材腰壁（合板））

すぎのこ保育園（民間建替え 社会福祉法人 木造 無垢床材 腰壁木質 燃え代）

かんのん町保育園（民営化建替え たまにある物件 市から社福 木造 燃え代 シェルター）

川崎市立御幸小学校（公共 増築 内装木質化）

本宿自治会館（民間 「住・緑・家」コンペ 木造 無垢床材）

境木保育園（民営化建替え 市から社福 木造老朽化による）

都庁内保育所（既存改修 多摩産材 内装木質化 腰壁）

小倉保育園（民営化 保育所へ建替え 市から社福 木造 在来工法）

ウィズブック中野島（民間株式会社 認可保育園 木造 在来工法）

南加瀬保育園（民営化 保育所へ建替え 市から社福 木造 在来工法）

中原保育園（公共保育園建替え プロポーザル最優秀 木造 在来工法）

※ 川崎市立保育園 50～60か所 内、28か所を残す計画。

- ・次に基本となる情報と留意点をレクチャー頂いた。

<保育園について>

種別：公立保育園・民間保育園（認可保育園・認定保育園・認可外保育園）

民間運営母体：社会福祉法人・株式会社

プロジェクト：民間土地活用公（設計事務所は決まっていることが多い）
老朽化建替え、民営化建替え → 補助金利用

形式：新築、建替え、内装

設計：指名、プロポ、コンペ

規模：60人定員で400㎡～1000㎡、小規模、こども園 400㎡～1000㎡

構造：木造、S造、RC造

<設計の留意点など>

スケジュール：開園時期（4月）→ 工期の遅れは許されない。

設計監理：施工別、特命、公募、入札

工事区分：A工事（事業主）、C工事（運営者）

標準外業務：補助金申請

設計積算（横浜市の場合 事前作業となり、1か月程度必要。費用も別途。）

施工入札

関係法令：保育所設置基準

<「住・緑・家」コンペ 留意点など>

待機児童充足による新築案件減少
住宅より案件は少ない（建替えに期待）
特定の設計事務所が独占
プロボか、コンペか
ターゲットは？（運営者 又は 地主）
スケジュール（スピード感、単年度事業）
補助金事業の採択、収支、不採用の場合の費用負担は。
補助金申込資料作成
実績、経験値が大きい
中大規模の木造を扱う構造事務所が少ない
審査員の力量が問われる

<「住・緑・家」コンペ 対応検討>

- 住宅：件数の多さ
独自のコンペサイト立ち上げ
関係団体との連携（士業団体、県木連、教師・医師等の共済関係）
- 補助事業：公正性、公平性が問われる
自治会館：自治会
保育園：社福
福祉施設：社福
- その他
会員（正会員、賛助会員、県木連）相互支援（紹介、斡旋）

（ご意見・情報等）

- ・地域住民からの反対で事業が中止になったものもある。

<苦情内容>

保護者の会話
車の送迎
臭い問題 が多い。

（3）その他

- ・なし

（4）次回 第1回 運営特別委員会

令和6年4月11日（木）15:00～17:00 神事協会議室にて